

# 町自連だより

■発行/八王子市町会自治会連合会  
■発行責任者 秋間利久  
町会自治会数 22地区327  
発行部数 122,000部

## 町会自治会が果たすべき目的と役割

### ☆住民のための親睦と住民参加の場づくり

- 地域の安心・安全
- 福利厚生や高齢化対策
- お祭りなどのリクリエーション
- 回覧板&掲示板他を利用した情報の共有化

### ☆行政と住民とをつなぐパイプ役としての役割 (公共的活動=行政補完)

- 街路灯、防犯灯の維持管理
- 防災、防犯、交通安全への参加と組織づくり
- 行政組織への参加協力
- 社会福祉協議会会員募集



## 地区連合会(会長)の役割と主な活動

- 町自連定例常任理事会に出席し、地域町会の情報を報告
- 地区連合会定例会、総会を開催
- 地域の諸団体の良好な関係づくり
- 町自連の事業への参加ほか



## 町自連の役割

- 地区連合会相互の親睦を含め諸問題を協議し、地域の発展に寄与する
- 「向こう三軒両隣」精神の復活による、強固な協力体制を確立する
- 八王子市内の町会・自治会・管理組合を代表して、個々の団体では解決しにくい問題を、行政に対して主張し活かしてもらおう提案をする。また、多摩地区の都町連会員として、多摩地区のリーダーの役割を果たしていく

皆の『命』と『生活』を守る  
それが町会自治会活動です。

さる6月20日、町会自治会新任会長および役員研修会が市役所で行われました。今回は、180人を超える出席者があり、市役所8階の会議室は超満員。秋

間利久町自連会長、石森孝志市長のご挨拶の後、第一部では、町自連会計兼総務部長の廣元冽氏の講義。第二部では、町会活動と関わり深い、八王子市担当部

署の方々からの説明。それぞれ、質疑応答も活発に行われました。ここで、第一部の講義内容の一部を抜粋します。



# 定期総会が開催されました!

さる5月31日には、八王子エルシにて、第13回定期総会が開かれました。P3のように平成27年度の役員が選出されたほか、下記の平成27年度事業計画・予算案が満場一致で決定されました。ここでは、その際に決定された平成27年度の重点事項を記します。

一、組織の拡大強化  
① 地区連合会の活性化に努める。そのために、毎



- ② 助成金を活用する。そのため、町自連は活用してもらおうためのサポートをする。
  - ③ 「町会自治会加入促進ハンドブック」などを活用し、町会自治会への加入を促進する。
  - ④ 「町会活動の運営マニュアル」の作成。↓現在作成中である。
- 二、町自連の活動PR
- ① 広報活動の強化に努める。広報紙「町自連だより」ホームページ「町自連」を通して、情報を発信する。
  - ② 広報紙「町自連だより」の紙面改善を目指し、家族で読める媒体にする。
  - ③ ホームページ「町自連」も、スマホ時代に適応する改革をしていく。

## ●平成26年度決算

【収入の部】		(単位=千円)		
項目	予算額	決算額	差額	摘要
会費	2,380	2,366	△14	22地区 118,309世帯
特別会費	384	472	88	役員研修440千円 都町連20千円
補助金(市)	8,100	8,100	0	八王子市
補助金(都)	572	502	△70	地域の底力再生事業 助成
保険手数料	400	400	0	自治会活動賠償責任 保険手数料
雑収入	937	634	△303	パソコン受講料 577千円
小計	12,773	12,474	△299	
前年度繰越金	527	527	0	
合計	13,300	13,001	△299	

## ●平成27年度予算

【収入の部】		(単位=千円)		
項目	予算額	決算額	差額	摘要
会費	2,380	2,366	△14	22地区 119千世帯
特別会費	446	472	26	役員研修・都町連・ 全自連
補助金(市)	13,000	8,100	△4,900	八王子市
補助金(都)	120	502	382	地域の底力再生事業 助成
保険手数料	380	400	20	自治会活動賠償責任 保険手数料
雑収入	680	634	△46	パソコン受講料900千 円
小計	17,006	12,474	△4,532	
前年度繰越金	440	527	87	
合計	17,446	13,001	△4,445	

【支出の部】		(単位=千円)		
項目	予算額	決算額	差額	摘要
総会費	157	176	19	
事業費	1,104	755	△349	パソコン研修講師料 他
地区交流費	1,600	1,600	0	
研修費	1,092	1,110	18	研修会3回分
広報費	2,072	2,026	△46	町自連だより(年4回) ホームページ
通信・事務費	860	932	72	町自連だより送料含 む
人件費	2,138	2,138	0	事務局長他職員2名
都町連	150	160	10	
設備整備ほか	3,418	3,207	△211	設備支援3,155千円他
その他費用	426	439	13	
市返戻金	18	18	0	
小計	13,035	12,561	△474	
予備費	265	0	△265	
次期繰越金	0	440	440	
合計	13,300	13,001	△299	

【支出の部】		(単位=千円)		
項目	予算額	決算額	差額	摘要
総会費	175	176	1	資料他
事業費	881	755	△126	パソコン研修講師料 他
地区交流費	1,500	1,600	100	
研修費	1,042	1,110	68	特別会費含む
広報費	2,028	2,026	△2	町自連だより(年4回) ホームページ
通信・事務費	896	932	36	町自連だより送料含 む
人件費	6,320	2,138	△4,182	事務局長・次長他職員2名
都町連	162	160	△2	
設備整備ほか	3,520	3,207	△313	設備支援350万円
その他費用	481	439	△42	
市返戻金	0	18	18	
小計	17,005	12,561	△4,444	
予備費	441	0	△441	
次期繰越金	0	440	440	
合計	17,446	13,001	△4,445	

## 「町自連だより」を応援してください!

八王子にある企業様、病院様、商店様。「町自連だより」のパートナーカンパニーになってくださいませんか?この12万世帯に配られる「町自連だより」にあなたの情報を載せられるほか、一定額以上応援して下さった企業様には、最終ページにクーポンをつけることができます。詳しくは、町自連事務局にお問い合わせください。

## CONTENTS

- 研修会報告..... 1
- 総会報告 & 平成27年度町自連役員 ... 2~3
- 町自連文芸..... 3
- 町のニュース「加住地区トンネル清掃」ほか... 4
- 介護の本音..... 5
- 【特集】八王子の子育て ..... 6~7
- クーポン & 私の好きな八王子..... 8



シヨールームあります タタミのことなら『タタミのあなみず』へ

八王子市片倉町440-680421637-3459

平成27年度 町自連役員

【三役・事務局名簿】		【地区連合会長名(三役除く)】	
会長	秋間 利久 (元横)	常任理事	上田 幸夫 (東部)
副会長	今泉 満政 (恩方)	常任理事	遠藤 一郎 (東南部)
副会長	成瀬 義雄 (中央)	常任理事	金子 陽太郎 (中央部)
副会長	栗本 正男 (由木)	常任理事	小泉 正明 (南部)
副会長	生永 恭博 (横山北)	常任理事	馬場 總和 (西部第一)
副会長	小室 崇司 (中部)	常任理事	鈴木 弘明 (西部第二)
会計	廣元 洌 (北野)	常任理事	戸田 弘文 (西部第三)
会計	福田 一訓 (元八)	常任理事	塩野 良光 (本町)
監事	山崎 勲介 (西部第二)	常任理事	渡辺 孝夫 (東北部)
監事	水城 靖雄 (東南部)	常任理事	串田 孝義 (浅川)
監事	木住野 暢大 (西部第三)	常任理事	渡辺 豊久 (横山南)
事務局次長	前野 修 (北野)	常任理事	原田 忠雄 (川口)
事務局次長	富貴澤 繁幸 (元八)	常任理事	大澤 敬之 (加住)
事務局次長	田中 泰慶 (由井)	常任理事	高橋 文夫 (由井)

④ 町自連のシンボルマークをつくり、PRに活用する。

三、町会自治会活動の課題「活動の活性化」について

「高齢化に伴う人材発掘」「人材の育成」について、八王子市と協働して「研修会」等、必要な措置を講じる。また、町会自治会活動のIT支援策と高齢者の見守り事業支援策の2本柱で

「パソコン研修会」を引き続き開催する。

四、自主財源の確保について

町自連の自主財源の確保は課題となっている。そこで、平成27年度も関係者の協力を得ながら、以下の取り組みを行っていく。  
① 「加入促進ハンドブック」を活用し、町自連未加入団体(247団体)や町会自治会未加入者の

「加入促進」を積極的に呼びかける。

② 八王子市の補助金は、長年の事務局体制強化の活動支援策として検討され、常勤の人材およびそれにかかわる経費すべての費用補助が、町自連の要請にこたえる形で認められた。

③ 経費の節減と事業の見直しは継続して実施する。

町自連文芸

◆俳句

夕星を仰ぐ目に入る榎櫃かな

(明神町四丁目 大内恵子)

笹鳴きや百観音を巡りきて

(台町四丁目 田中亘代)

老木の桜根元に苔青し

(台町三丁目 小笠原喜美子)

紅梅の香る横道歩みける

(台町三丁目 関根スミ子)

山桜花びら重ね雲のごと

(台町三丁目 濱野ヤス)

◆短歌

編笠の顔見たやよされ節

想うあの娘はどこにいろかと

(平岡町 小林 晃)

夏草の石碑苔むし北上の

流れゆるやか芭蕉旅行く

(緑町東町会 中島静男)

◆川柳

行く所とやる事がある果報者

(平岡町 小林 晃)

日の丸が忘れ去られる祝祭日

(緑町東町会 横倉幸一)

公正証書遺言

私たちは「守るべきものがあるあなた」の「人生、想い、財産」をつなげるお手伝いをいたします

代表 行政書士 荒井兄吾

相続 遺言 相談窓口



八王子駅より徒歩約10分  
本町・いちようホール近く

八王子行政書士法務事務所 042-686-3816

榎原斎場では7月1日より、低廉な価格で利用いただける小規模葬儀専用式場をご用意いたしました。小規模葬儀専用式場は簡易祭壇とパーテーションを常設しています。30名様以下のご葬儀にご利用下さい。

料金 ￥86,400-です

一般財団法人 八王子市まちづくり公社

榎原斎場

〒193-0803 東京都八王子市榎原町1578番地5  
TEL042-620-3101 FAX 042-620-3102



# 加住地区住民のトンネル落書き消し活動に学ぼう

さる5月10日(日)、滝山町の星谷坂トンネルのペンキによる落書きを、きれいに消す試みが、加住地区の皆さんで行われました。日曜日にもかかわらず、早朝から約100人の加住地区地区住民が参加。八王子警察署の生活安全課、市役

所の防犯課他の協力を得て、落書きだらけだったトンネル内があっという間に、きれいになりました。警察の方によると、落書きを見つけた場合は、警察に通報をしてくださいとのこと。現行犯で見つかれば、器物破損罪が適用され

ることもありますし、現行犯でなくても、通報されれば、パトロールをしてくれる場合もあります。「こうやって地元の人たちがきれいにしている、ということは見られているという恐怖を犯人に与え、落書き抑止力にもつながりま

す(八王子警察署)とのこと。加住地区の皆さんを見習い、他の方々も、落書きを消す運動を起こしましょう。(本当にいつも、加住地区の方々の結束力にはびっくりします!)



日曜日、早朝から集まった加住地区の皆さん



星谷坂トンネル現場



子供たちもたくさん、参加しました



子供たちも一生懸命消します



トンネル内は、落書きでいっぱい



終わったら、皆でお茶しながら歓談



中央分離帯の壁にも落書きが



はちバスサブレ



洋菓子の詰め合わせ



和菓子の詰め合わせ

●問い合わせ先 八王子ものがたりお菓子の会実行委員会  
☎042・697・4166 You & I (ユー アンド アイ)

お菓子「八王子ものがたり」  
このほど、八王子を愛するボランティアさんたちの手で、左のような「八王子ものがたり」というお菓子がつくられました。さる4月、八王子市が中核市になったのを記念し、市内の和洋お菓子屋さんのご協力を得て、つくられたものです。現在、市内で絶賛販売中です。お試しください!!



広がる安心・高まる利便性  
皆様のお近くに6つの葬祭ホール

もしもの時、各種お問い合わせは



よい さいじょう  
0120-41-3140

昭和八年創業

サン・ライフグループ

サン・ライフ葬儀

検索

蛍光灯のままで、  
節電&長寿命!

ハイブリッド安定器®



平成24年度「ゴールド・エコテック」受賞

節電工房  
SETSUDEN-KOBO

お問い合わせ 有限会社レイノ ☎042-625-0596





特集

八王子の子供はみんなで育てる!!

八王子市で子育てをしている皆さん！この街は、お母さん、お父さんのサポートをたくさんしています。ぜひ、活用してください。

その1  
病児保育を  
知っていますか？

「子供が熱を出す、仕事を休まなければならない…」「働くお母さんお父さんのこんな悩みを解決するのが八王子の「病児保育事業」。これは、生後57日から小学校3年生までの病中または病気の回復期にあるお子さんを一時的に預かり、保育してくれるものです。以下の概要をご覧ください。ぜひ、ご利用ください（施設の利用には、無料の事前登録が必要です。問い合わせ先：八王子市子ども家庭部保育幼稚園課 ☎042-620-7248）。

☆保育時間

月～土曜（祝・祭日、年末年始を除く）の午前9時から午後5時まで。朝と夕方に1時間づつの延長保育も実施しています。

☆費用

利用料 1日2,500円 ※生活保護受給世帯または、住民税非課税世帯の方は利用料の減免制度があります。

給食費 施設ごとに規定する実費

延長料 延長保育をご利用の場合には、別途施設ごとに定める料金がかかります。

※その他、医師による連絡票（お子さんが病児、病後児保育室を利用可能な状態であることの証明）の発行料などがかかる場合もあります。

☆施設一覧

<p><b>病児・病後児童保育室</b> (病中または病気の回復期にあるお子さんをお預かりします)</p>		<p><b>病後保育室</b> (病気の回復期にあるお子さんをお預かりします)</p>
<p><b>ほりのうちキッズガーデン</b> (あゆむクリニック併設施設) (住所) 別所2-2-1-102 (電話) 042-670-2016 (定員) 4名 (延長料金) 300円 / 15分</p>	<p><b>病児保育室どるふいん</b> (みなみのこどもクリニック併設施設) (住所) 西片倉3-1-6 第2みなみ野クリニックセンター3階 (電話) 042-636-2702 (定員) 4名 (延長料金) 550円 / 30分</p>	<p><b>からまつキッズウイングルーム</b> (からまつ保育園併設施設) (住所) 川口町1543 (電話) 042-654-8157 (定員) 4名 (延長料金) なし</p>
<p><b>病児保育室「はる」</b> (南多摩病院併設施設) (住所) 散田町3-8-10 (電話) 042-663-0111 (定員) 7名 (延長料金) 550円 / 30分</p>	<p>※月曜日～木曜日は病児・病後児を預かり、金曜日は病後児のみ預かります。 ※当分の間、土曜日は営業いたしません。 ※食事は持参していただきます。</p>	<p><b>町田市の病児保育室も利用可能になりました!!</b> <b>はやしクリニック病児保育室</b> (住所) 町田市忠生2-29-20 (電話) 042-793-3722 問い合わせ先 町田市子ども生活部 子育て推進課 (電話)042-724-4468)</p>

八王子市内で唯一、  
24時間365日対応  
**南多摩病院小児科**

南多摩病院の小児科は、平日(月～金)の日中に一般診療、休日や夜間も救急診療を行い、各種急性疾患を中心に診療し、入院治療にも対応しています。



小児科受付

行ってきました!! 病児保育



今回は、南多摩病院の病児保育室「はる」を訪ねました。当日は、定員7人のところ、3人のお子さんたちが入所。それに対し、室長先生1人、保育士先生1人と、非常に恵まれた環境で保育は行われています。約1年前のオープンから、11か月で、利用者は合計約700名余とのこと。「働く親御さんに遠慮なく活用してほしいです」と、先生たちも、語っておられました。





笠原麻里先生

1987年 東京女子医科大学医学部卒業後、慶應義塾大学精神神経科、国立国府台病院 児童精神科、国立成育医療研究センターこころの診療部育児心理科医長を経て、2011年7月～現職。



駒木野病院 ☎ 042-663-2222 (代表)  
相談専用 ☎ 042-666-3526

その2  
希少な  
「子供のための精神科」  
が、八王子に!

JR高尾駅からバスで3分の緑の中に立つ駒木野病院。ここには、「こどものこころ外来 すこやか」という、児童精神科外来、そして入院施設があります。全国でもこのような児童精神科はまだまだ珍しく、20施設ほどだそうです。

この児童精神科の診療部長を務められているのが、笠原麻里先生。インタビューに現れた先生は颯爽としたでも、優しくそうな女性。ほっと、心がほぐれます。「不登校」は、ただのわがままではなく、その背景には、ウツ、強迫性障害、統合失調症などの要因があることも」と先生。また、最近よく聞くようになった『発達障害』においては、核家族になり、お母さんだけが過度に悩むケースも多いそうです。また、虐待しているお母さんが子どもと

きて、別々に診療を受けることも。虐待もその背景には、育児ストレスや精神科の病が隠れていることもあります。「児童精神科は、特別なものではなく、皆さんに門戸が開かれています。が、いきなり病院だと躊躇する、という方は、子ども家庭支援センターや市役所の担当課に相談してみてください」(笠原先生)。

本当に明るくてきれいな、駒木野病院児童精神科。入りやすいのもうれし

その3  
子ども家庭支援センターをもっと活用しよう

八王子には、6か所の「子ども家庭支援センター」があります。市内在住の0歳〜18歳未満のお子さんとその家庭のことを、専門の相談員が相談を受けます。ぜひ、遠慮せずにお電話ください。相談料は無料です。

<p><b>子ども家庭支援センター</b> 八王子市東町5-6クリエイトホールB1F ☎042-656-8225</p>	<p><b>地域子ども家庭支援センター石川</b> 八王子市石川町481 石川事務所2F ☎042-648-0040</p>
<p><b>地域子ども家庭支援センター館(たて)</b> 八王子市館町156 館事務所2F ☎042-661-0072</p>	<p><b>地域子ども家庭支援センター南大沢</b> 八王子市南大沢2-17-5 (おひさま広場 南大沢2-16) ☎042-678-3100</p>
<p><b>地域子ども家庭支援センターみなみ野</b> 八王子市みなみ野6-1-1 ☎042-635-4152</p>	
<p><b>地域子ども家庭支援センター元八王子</b> 八王子市大楽寺町419-1 元八王子事務所2F ☎042-624-8300</p>	

児童虐待の  
通告もお受けします!!



溝口勝巳  
(溝口祭典代表)

八王子発キーワード  
その1  
「葬儀の意義を説明する」

最近思うこと、それは、八王子市内には50を優に超える葬儀社があります。おそろしくその多くが以前の私のように「葬儀の意義を説明できない」「葬儀担当者であること。これを私は憂いています。葬儀担当者は葬儀の過程でそれぞれ意義を説明して、遺族親族に、祈り送る者としてそれぞれの場で参加を促すことが必要です。以前と違い、今では意味を解さないものは省略されてしまいます。その結果次第に通夜がなくなり、いつしか葬儀も執り行われなくなるかもしれません。そして「人として生きる文化」がなくなるのです。そこで、市内の僧侶の協力を得、「葬儀の意義を説明できる担当者を増やす会」を主宰し、6月に2回目を終えました。志を同じにする同業者を次第に増やし、これからもこの勉強会を続けていく所存です。

八王子発キーワード その2

「大切な人のために遺言書を」



荒井 兄吾

(八王子行政書士法務事務所代表)

相続が起きると書類の整理・収集がどれだけ煩雑か、話し合いや名義変更手続きがどれだけ大変かをご存知ですか？残された人にさせるのですか？

自分亡き後の事は遺族に任せればいい、と思っではないでしょうか？今まで自分ですべて決めていたはずなのに無責任すぎます！

自分亡き後の事は決められない、任せるしかないとあきらめてはいないでしょうか？

いいえ、自分で決めることができるのです！

遺言書があると…無駄な話し合いや署名捺印等の手間と労力と費用を省くことができます。ひいてはかけがえのない家族関係を守ることができるのです。

「そうだ、遺言書書作ってみよう」の気持ちをご相談ください。



自分の人生を  
自分の会社を  
本に遺したい！

プロのインタビュアー&ライターが  
あなたの人生をまとめます。

(株)ふこく出版

八王子市万町34-1  
☎042-622-6315

今号の「町自連だより」クーポン

1

p8の「いなぎ」で、お食事をされた方に、お食事後ミニデザートサービス

2

p3、p8「八王子行政書士法務事務所」で相続・遺言相談の場合、「初回相談料無料／ご契約時料金10%オフ」

3

p8「セレモア」は、セレモアギフトカード＝ファミリークラブ入会金割引換券をプレゼント

4

p4「サンライフ」は、斎場使用料30%オフ。ただし、サンライフ直営斎場（八王子市内6か所）に限りです

※すべて、「町自連だより」1部持参の方1人に対するサービスです。必ず、この「町自連だより」をお持ちになり見せてください。平成27年10月15日まで有効です

「江戸の粹」を今に伝える

その昔、八王子市は繊維産業で栄えていました。そこに、明治39年に誕生したのが「割烹 伊奈喜」。同店がこのほど、甲州街道沿いの八日町に移転、1階を「カジュアルダイニング」とし、ランチの天丼やおそば、夜の1品料理など、若い人が気軽に入りやすい店になりました。ランチは、サクサクの天ぷらを使った、天丼、天ぷらそば、天ざるそばが人気です。2階では、50人クラスの宴会もできます。「江戸の粹」を今に伝える「割烹 伊奈喜」。ぜひランチから、試してみてください。



ランチは1,000円から各種

大好き!! 八王子

割烹 伊奈喜 (日本料理)



八王子市八日町5-17 ☎042-622-1756  
11時～15時、17時～22時(L.O.21時) 水曜定休  
※八王子駅より徒歩10分 「八日町4丁目」バス停すぐ



内装は創業当時からのものを使っています



●入会金だけの特別割引特典の会員制度●

— 安心のセレモア共済 —

ファミリーライフクラブ

資料請求 入会申込

☎0120-650-650

品質保証の国際規格 ISO9001 認証取得 (葬祭サービス)

セレモア 検索



株式会社 セレモア

